

平成28年省エネルギー基準評価対象製品性能一覧

住宅仕様基準※1 判断用(外皮:ガラスごとの日射熱取得率)

・大部分がガラスで構成される開口部の日射熱取得率を示します。
・こちらの対象製品性能一覧は、一般社団法人 住宅性能評価・表示協会運営の「温熱・省エネ設備機器等ポータルサイトに登録済みです。
・下記製品は構造・形状等での性能確認が可能であるため、上記ポータルサイトにおける性能確認区分は全て「-」となります。

ガラスの仕様		日射熱取得率[η]			ガラスの仕様の区分 ※3	LIXIL適合ガラス	
		ガラスのみ	和障子	外付けブラインド※2			
三層複層	ダブルLow-E三層複層 ※4	日射取得型 ※5	0.54	0.34	0.12	6	-
		日射遮蔽型 ※6	0.33	0.22	0.08	3	・トリプルガラス クリア×クリア ・トリプルガラス グリーン×グリーン ・トリプルガラス クリア×グリーン ・トリプルガラス クリア×ブロンズ 〔販売エリア限定商品〕
	Low-E三層複層	日射取得型 ※5	0.59	0.37	0.14	6	・トリプルガラス 一般×クリア(防犯乳白合わせ除く)
		日射遮蔽型 ※6	0.37	0.25	0.10	6	・トリプルガラス 一般×クリア(防犯乳白合わせ)
(二層)複層	Low-E複層	日射取得型 ※5	0.64	0.38	0.15	3	・Low-E複層ガラス クリア(防犯乳白合わせ除く)
		日射遮蔽型 ※6	0.40	0.26	0.11	4	・Low-E複層ガラス クリア(防犯乳白合わせ) ・Low-E複層ガラス グリーン ・Low-E複層ガラス グリーン(高遮熱型) ・Low-E複層ガラス ブロンズ 〔販売エリア限定商品〕
	遮熱複層	熱線反射ガラス1種	0.61	0.33	0.14	1	-
		熱線反射ガラス2種	0.38	0.24	0.10	1	-
		熱線反射ガラス3種	0.16	0.12	0.06	1	-
		熱線吸収板ガラス2種	0.52	0.28	0.12	3	-
	複層		0.79	0.38	0.17	2	・一般複層ガラス
単板2枚を組み合わせたもの ※7		0.79	0.38	0.17	2	・ダブルルーバー窓、ルーバー窓IF用ガラス	
単層	単板	熱線反射ガラス1種	0.68	0.35	0.16	1	-
		熱線反射ガラス2種	0.49	0.30	0.13	1	-
		熱線反射ガラス3種	0.23	0.20	0.08	1	-
		熱線吸収板ガラス2種	0.63	0.34	0.15	1	-
		熱線反射ガラス又は熱線吸収ガラス以外	0.88	0.38	0.19	1	-

※1 平成28年国土交通省告示第266号 住宅部分の外壁、窓等を通しての熱の損失の防止に関する基準及び一次エネルギー消費量に関する基準。

※2 LIXIL製品では『外付ブラインド EB』『目隠し可動ルーバー面格子』が適合します。

※3 国立研究開発法人 建築研究所ホームページ内「平成28年省エネルギー基準に準拠したエネルギー消費性能の評価に関する技術情報」の「3-3外皮の日射熱取得、ガラスの仕様の区分」に応じた区分値です。

※4 「ダブルLow-E三層複層」とは、2枚以上のガラス表面にLow-E膜を使用したLow-E三層複層ガラスのことをいいます。

※5 「日射取得型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.50以上のものをいいます。

※6 「日射遮蔽型」とは、JIS R 3106に定めるガラス中央部の日射熱取得率が0.49以下のものをいいます。

※7 「単板2枚を組み合わせたもの」とは、中間部にブラインドが設置されたものを含むものとします。